

# 2011年8月号

みんな好きやねん フェアプレー  
スポーツ きみが主人公！  
スポーツは平和とともに！

## スポーツおおさか

発行者：新日本スポーツ連盟大阪府連盟

〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央 1-16-15

三双ビル 2階

TEL 06-6942-4751 FAX 06-6942-4753

ホームページアドレス <http://www.osaka-sports.net>

メールアドレス [office@osaka-sports.net](mailto:office@osaka-sports.net)

## テニス協、平日団体リーグ戦始まる！



7/22（金）コスパ神崎川コートにおいて、平日の団体リーグ戦がスタートしました。

これは、5/29の大阪テニス協会の総会で、茨木サンライズの代議員さんから提案があり、平日に参加できるクラブのメンバーが集まって相談し、開催の運びとなりました。

参加チームが心配されましたが、第1回は6チーム（30人）の申し込みがあり、スタートしました。

この日の少し曇り空の中（テニス日和）各チーム、試合も楽しく、応援も楽しく和気あいあいと交流を深めました。

試合方法は、4人のダブルス団体戦、男子は60歳以上、女子は年齢制限なし、構成は混合、男子、女子と協会加盟外も参加できるとしています。

この日は、各チーム3試合の対戦で、1勝1敗の場合は、タイブレーク方式で勝敗を決める内容となっており、各コートでは熱戦を繰り広げ、タイブレークにもつれ込むゲームが多く、手に汗握る好ゲームの連続となり、お互いの健闘をたたえあっていました。

第2回は、10月に奈良鴻池コート、第3回は12月に靱テニスセンター、第4回は3月、富田林総合公園を予定しています。

2012年度からは、一般公募も募り、1リーグ8チームを目指し、リーグの増加を図って行きたいと参加を呼び掛けています。

大阪テニス協会 志賀 万喜子

## 2011年白馬サマーキャンプ報告

7/30から第32回白馬サマーキャンプがオープンしました。

8/4まで、雨模様のお天気が続き、寒いくらいの気温でしたが8/5からはカラリと晴れてやっと夏が来たという感じです。

毎年同じ時期に参加される方が多く、1年ぶりの再会に、テニスコート・夜の食事の後の飲み会で話の花が咲いています。

若栗ロッジのクレイコートの状態も良好で、足にも優しく、参加者の皆さんは高原の爽やかな風を存分に受けてコートを走り回っています。

8/22の開催終了まで、後2週間余りありますので、全国各地のテニス愛好者の皆さん、白馬にお越しください。



## 第45期第1回府理事会開く！

8/5（金）定期総会後、初の府理事会を開催しました。

渡邊理事長より、総会で出された意見に答えていく事などが出され、各理事から発言がありました。

**種目分担金と事務所分担金**については、その決めた時期や経過を文書できちんと各種目の役員さんへ知らせていく事。

また、**議案書をクラブ員まで配布**の意見については、必要な種目とクラブには、印刷費は府連盟負担として印刷してもらうような処置をとることなども確認しました。

また、連盟のリーダー養成の件では、新しい役員を各種目で育てていく上からも、全国サマーセミナー（9/24（土）～25（日））岐阜県へ、各種目から1～2名の参加を検討してもらい、その内参加費の8,000円は全額府連盟が負担していく。これは、種目のリーダー養成に府連盟も協力していく立場を示していく必要があると多数の意見がありました。

また、秋の種目代表者会議は、春の花見交流が中止になったので、「秋の種目交流会」として、事務所で各種目が参加して、親睦交流会にしよう決めました。

また、理事会の体制については、理事長 渡邊 紀雄、副理事長 小東 喜久次、機関紙部長 今枝 稔、財政部長 加山 勝久、自治体部長 溝口 俊則、事務局長 川野 弘之、その他の課題については、理事会全体で検討していく事が確認されました。

## 第48回大阪スポーツ祭典 各種目予選の真っ最中です！

高校球児たちが甲子園で手に汗を握るゲームを繰り広げています。

スポーツ祭典の種目大会も、真夏の照りつける太陽の中、熱戦が繰り広げられています。

**野球大会は**、43チーム参加で大会が始まり、8/28（日）に準決、決勝戦を久宝寺本球場で開催されます。

**サッカー大会は**、一般 16チーム、35才～ 8チーム、40才～ 10チーム、計 34チームで、リーグ戦を行い、一般は、9/19（祝）深北緑地で準決、10/9（日）に服部人工芝で決勝の運びとなっています。また、35才クラスは、9/25（日）西猪名公園で準決、10/9（日）服部人工芝にて決勝となっています。オーバー40才は、9/19（祝）準決、10/9（日）服部人工芝にて決勝となっています。

**卓球大会は**、8/21（日）に団体戦を堺市美原体育館で開催します。9/18（日）個人戦を同じく美原体育館で開催され、全国代表を選びます。

**テニス**は、6月から予選大会が始まってお

り、これまで5ヶ所で予選が行われ、9/23（祝）の長居庭球場で開かれる府大会への代表を決めています。8/27（土）ダブルス大会、9/3（土）シングルス大会、9/4（日）服部、9/11（日）靱ダブルス大会と予選会が続きます。

**バレーボールが**、8月31日（水）に抽選会が行われ、9/4（日）、19日（日）それぞれ臨海スポーツセンターで大会が行われます。

**陸上競技は**、10/2（日）服部、20k 10kロードレースは、11/6（日）、30kロードレース、駅伝、小学生駅伝大会は12/11（日）、長居公園で開催され、今その案内が強められています。

**ヨットレースは**、9/11（日）に琵琶湖で開催されます。

# 若い女性のランスカスタイルが目につきます。

## あなたもこの秋から走りませんか？

早朝、ジョギングをしていると、ゆっくり犬を連れて散歩している人に加えて、しっかり腕を振ってウォーキングをしている人、ジョギングをしている人が増えているのに気がつきます。

クラブのホームページや在阪7紙のどこかにのっている「マラソン初心者講習会」のお知らせを見て、今まで本格的に走ったことは無いけど走りたという人たちのために、ロッカー、シャワー付で4～500円という設備が、大阪城公園の周辺だけでも6～7箇所あり、若い女性の人気の的になっています。彼女らにとっては仕事から解放されて、かわいいランスカに着替えて一時間くらい走り、シャワーを浴びて帰宅、という生活パターンが美容と健康上受け入れられるのかもしれませんが、シャワーはありませんが、新スポ連大阪事務所も初心者にとってジョギングを楽しむ場です、水曜日の晩・第四日曜の朝にはぜひ参加してください。

大阪快走クラブ 加山 勝久



## 平和マラソン まとめ会議開く！

7/15（金）夜、府連事務所に於いて、「第30回反核平和マラソン大会」のまとめ会議が開催されました。

今年の平和マラソンを振り返って、川野 弘之事務局長から報告があり、大阪城公園での平和宣言集会が多勢の参加で盛り上がったこと。大阪として、161人のランナーが走り、出発集会22ヶ所99人、サポーターを入れると188人となったと話されました。

また、自治体も25府・市・町、1議会、16労組、団体からのメッセージと100,360円の協賛金、カンパが寄せられたことなどの報告がありました。

そのあと、各コースからの発言があり、河内長野コースの上原氏は「今までで最高の参加者31人だったこと」、岸和田コースの岩佐氏は「岸和田コースも最高の選手、サポーター28人」「沿道からも原発いらんの声があった」、枚方コースの今枝氏は「青年5人の参加があった」、堺コースの園生氏は「走ったランナー11人」、北摂コースの山根氏は「38kmを完走者9人、各自治体の出迎えがあった」「来年は摂津市に寄れるように」、大阪城コースの加藤氏は「原爆パネルを見て、驚いている子供がいた」、長居コースの板橋氏は「医療生協の機関紙、4,500枚にビラを入れてもらった」「カンパも18,900円あった」、西淀川コースの秦氏は、「出発式でトランペットのファンファーレでスタートした」、奈良王寺コース福島氏は「スタート地点までに走って集まってくるコースが出来たこと」など、コースの特徴が報告されました。

会議では、問題点として長居コースから100人に膨れ上がるので、各コースごとのスタートや統制をどう取っていくのかなど意見が出されました。

まとめ会議は、来年の会議スケジュールを確認して閉会しました。





## 大阪ウォーキングクラブ、土曜例会も計画する!

7/23(土)ウォーキングクラブの運営委員会を開き、今後のウォーキング行事や全国交流ウォーキング、関西ブロックウォーキングなどについての話し合いがもたれました。

その中で、平地で土曜日も例会を計画していく事や、下見の体制などが検討されました。

当面は、9/3(土)「泉北ぐるりんウォーキング(行基コース)」と9/18(日)に「赤膚山から三条通りウォーク」これは平地です。を宣伝し、参加を強めていく事にしています。

\* 9/3(土) 集合 泉北深井駅 午前10時 (約8km)

\* 9/18(日) // 近鉄富雄駅 午前10時 (11kmコース)



# 夏休みプール教室 カナヅチさんがかっぱに



恒例となった新婦人羽曳野支部主催の夏休みプール教室が7/30~8/6の日程で、西浦小学校で開催。主催者から指導員派遣の要請を受け、私と荒藤 光夫が参加しました。

小学1年生から6年生まで26名が受講。泳力により4

クラスに分け、低学年を私が、高学年は荒藤氏が、その他を地元の指導員が受け持ちました。

子供たちの希望を聞くと「おぼれないになりたい」「息つぎできるように」「少しでも泳げたら」「クロールで25メートル泳ぎたい」・・・このプール教室を経験している高学年の生徒は、ドル平500、クロール1000と目標も高く、6日間練習しました。

幸い天候にも恵まれ、最終日には多くの保護者がプール教室に来られて、わが子の泳ぎにビデオを回していました。最終日の泳力テストでは「おぼれないように・・・」と言っていた子がドル平で200、クロール50を泳ぎ、お母さんが感動していました。

また、ほとんどの子が目標をクリアし、6日間のプール教室は大成功に終わりました。

なおプール教室の2日目に、新スポ連の機関誌「スポーツのひろば」誌から副編集長の西條氏が取材に来られました。



指導員 今枝 稔